

事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0106202 - 12000

京 都 府 南 丹 市
作成日: 平成21年05月15日

事業名	森林病虫害等駆除事業	事業運営方法	<input type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助 等				所管部署名等
細事業名		委託先	<input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (森林組合)				農 林 商 工 部 農 林 整 備 課
事業区分	事業分類: (B) ソフト事業 政策体系CD: 211 <input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成 年度迄)	関連法令・条例等	森林病虫害等防除法				担当: 谷 裕之

【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け
特用林産物生産の維持、自然環境と森林資源の保全のために実施をするものである。
- ②事業を実施する必要性
天然林の荒廃や消失により絶滅危惧種が増加し、生物多様性の低下が生じてきており、あわせて松くい虫被害による特用林産物生産の維持が危ぶまれている状況があり、事業の継続は必要不可欠である。
- ③未実施事項
計画どおり実行できた。
- ④他にも効果が見込める施策があるか
特に無し。

【事業費の推移】

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21予算	平22計画
決算額または計画額	千円	17,535	25,587	28,267	15,864	15,864
うち一般職、嘱託職、臨時職 給与および共済費等	千円	0	0	0	0	0
財 源 内 訳	使用料・手数料等	千円	0	0	0	0
	国・府支出金	千円	10,981	16,740	18,647	10,585
	地 方 債	千円	0	0	0	0
	一 般 財 源	千円	6,554	8,847	9,620	5,279
職 員 等 従 事 人 員	人/年	—	—	0.15		
人 件 費	千円	—	—	748		
事 業 費 総 額	千円	—	—	29,015		

【主な支出の内訳】

松くい虫被害木伐倒処理、樹幹注入、伐倒駆除の実施 28,266千円 (委託料)

【近隣市町村の取り組み状況】

国・府の補助事業であり、近隣市町村でも取り組みをなされている。(状況は把握していない)

【前年度の評価を受けて改善した点等】

前年度評価なし

【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点
特用林産物生産の維持。
- ②当該事業のアピール事項
自然環境と森林資源保全の必要性。
- ③反省点、今後の展開・方向性等
松枯れ被害の蔓延を防止し、丹波マツタケの収穫量確保、あわせて景観保全を図るためには引き続き事業実施が必要である。

事業活動記録

平成20年度実施事業

政策体系CD	211	事業名	森林病虫害等駆除事業			
事業CD.	106202-12000	細事業名				
所管部局	農林商工部	所管課	農林整備課	担当	谷 裕之	

106202-12000

区分	活動内容	活動日または時期	活動結果
伐倒処理等	特用林産物生産の維持、自然環境と森林資源の保全のために被害木伐倒処理等を行う。 ・被害木伐倒処理 1,750m ³ 松 4,807本 ・樹幹注入 薬剤 5,000本 37ha 松 1,849本 ・衛生伐 222m ³ 20ha	20.5~21.3	松枯れ被害の蔓延を防止し、丹波マツタケの収穫量の減少を食い止め、あわせて景観保全を保ち、風倒木による人的被害防止等が図れた。